

# 令和5年度学校自己評価システムシート (県立岩槻商業高等学校)

目指す学校像	柔軟で創造的なビジネス人材を地域とともに育む学校
--------	--------------------------

重点目標	1 主体的、最適及び効率的、教科横断的な学びによる確かな知識・技能及び課題発見・解決能力を育成する。 2 自主性、自立・自律の醸成を図り、柔軟に対応できる心身ともに調和の取れた人材を育成する。 3 進路実現と社会貢献及び活躍の両立ができる一貫したキャリア教育を計画的・組織的に実現する。 4 発信力を重視し、保護者や地域と連携・協働し、地域に根ざした信頼される学校づくりをする。
------	--

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	10名
	生徒	8名
	事務局(教職員)	9名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 ( 2 月 1 日 現 在 )			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策	
1	<b>【現状】</b> 生徒実態を踏まえたきめ細かな学習指導や資格取得は一定の成果を上げている。 <b>【課題】</b> タブレット導入による授業づくりが始まった。生徒の学習意欲を高め学力向上や資格取得を進めるとともに、基礎学力不足の生徒の学力保証が重要である。 観点別評価による指導と評価の一体化の検証と学びあいやタブレットなどを活用した生徒の主体性を育む授業づくりが求められる。	協調学習やグループワークによる学びあいやタブレットやICT活用による授業を推進し、学習意欲を高める授業を展開するとともに資格取得を推奨する。	①課題発見・解決型の学習指導の研究(研鑽)・推進 ②協調学習を中心とした授業研究による指導力の向上 ③ICTを活用したわかる授業の実践 ④資格取得(上位級含む)指導の実施と取得者の表彰	①②研究授業の実施回数 ③ICT活用頻度・方法 ①②③観点別評価の実施状況、アンケート結果 ④埼玉県高校生専門資格等取得表彰の表彰率7割以上 ④上位資格合格者の増加 ④検定バッジ取得者(検定1級1～3種目)の表彰	①chatGPT、スタディサプリ、metamoji などICT 活用に関する研修会を開催し、学習指導の向上等の組織的な取り組みができた。 ①②③協調学習による授業づくりに加え、タブレット活用の学びについて活用委員会を中心に研究や指導法の伝搬が進んだ。 ④資格取得指導について教科横断的に取り組みが行われた。	B	タブレット活用委員会を中心にこれまで蓄積したノウハウの円滑な伝達・継承が課題である。本校のすべての教員が、一定の操作や活用ができるまで、継続的・計画的な研修が必要である。
		観点別評価の適正な評価となっているかを検証し、生徒の主体性を育んでいく。	①観点別評価による評価方法の確立 ②フィードバックを通じてより適正な評価法への改善	①評価方法の確立(年次進行) ②改善点の検討および修正	①②学年進行で観点別評価を行った。 ②学期ごとに教科ごとに振り返りを行い、適正な評価を行うことができた。	A	完成年度を迎えるにあたり、2年間の振り返りを行い、教科ごとに適正な評価を行うマニュアル作成を進める必要がある。
2	<b>【現状】</b> 組織的な安心安全の学校づくりにより、教育活動が実施されている。 <b>【課題】</b> コロナ前の学校生活を取り戻すため、授業・学校行事・部活動などあらゆる機会をとらえて、生徒の人間力を高めていく必要がある。	生徒の人間力(学力や社会貢献が可能となる人格形成)を高める指導を行う。	①即戦力人材としての観点による基本的生活習慣・教科・進路指導の実践 ②部活動実績や生徒の様々な活動を奨励する指導の実施	①学校生活アンケート指標上昇 ②部活動実績や生徒の活躍状況	①制服見直し、ポロシャツ着用等の研究。 ②高校総体、U-18 全国大会出場 陸上部 全国大会出場 ワープロ・珠算電卓 優秀賞(全国1位)ポスターコンテスト 関東大会 ソフトテニス部・弓道部 東日本選抜大会 弓道部	A	ポロシャツの導入による生徒の暑さ対策やほかの学校との差別化により学校評価の改善を図る必要がある。 部活動への活動者数の大幅増を図り、活動の活性化が急務である。
		危機管理マニュアルに基づく安全・安心な学校生活を実現する。	①交通安全巡回指導、いじめ防止の組織的指導の実施 ②危機管理マニュアルに基づく防災・安全対策指導の充実	①交通事故件数の減少、いじめ問題等への取組状況 ②感危機管理マニュアルを踏まえた防災・安全対策指導の状況	①生徒の交通事故被害は減少したものの、校内で盗難事案が発生した。安心安全の学校づくりの観点から、貴重品管理の徹底、空き教室の施錠などの対策を講じた。 ②計画通り防災訓練等を実施した。	B	安心安全な学校づくりのため、事故の未然防止の視点に立った指導力・組織力強化が課題である。
3	<b>【現状】</b> 入学から卒業までのキャリア教育を計画的に実施し、生徒個々の進路実現は着実に成果を上げている。 <b>【課題】</b> 進路実現は達成されているが、即戦力人材・明日を担う人材として必要な資質・能力を更に定着させる必要がある。	生徒個々の目標達成に向け、組織的・計画的なキャリア教育を実践し、生徒の自己実現を達成する。	①【1年】中学校からのキャリア・パスポートを継続かつ発展させる指導の実施 ②【2年】総合的な探究の時間を中心としたキャリア教育の実施 インターンシップによる就労体験 ③【3年】具体的な進路実現に向けた、個に応じた進路指導の実施 ④「未来の職業人材育成事業」等による外部教育力活用	①キャリア・パスポートを活用した指導の実践回数等(目標、月1回以上) ②総合的な探究の時間の指導内容の充実度上昇 ③進路実現率、進路指導に対する「満足度」状況 ④外部指導力の活用状況、新たな取組の実践状況	①②年間指導計画に基づき、インターンシップをはじめとするキャリア教育・総合的な探究の時間の指導を行った。生徒の自己実現に向けた指導を組織的に行うことができた。 ③ものづくり大学、尚美学園、共栄大学など外部の教育機関との連携により、職員研修や進路行事、学校行事を行うことができた。 ④商業科・情報処理科の学習活動の中で企業との連携による外部人材の活用ができた。	A	個々の生徒の進路実現状況は高い水準を維持しているが、進学先が生徒のニーズに沿っているか、大学等への進学についての情報提供や検討する機会の充実を図る必要がある。
4	<b>【現状】</b> Web 機能を活用した家庭との連絡手段が構築された。生徒募集に効果のある情報発信検討が必要である。 <b>【課題】</b> 生徒募集に効果が期待できる情報発信(SNS)とPRになる教育活動が求められる。	生徒の活躍や脅威活動を積極的に広報し、地域や受験生に学校をPRする	①学校説明会等の工夫・改善 ②学校 Web ページ上による情報提供の充実、SNS 導入の検討 ③中高連携の推進	①参加者数増加 ②アクセス数増加 ①②本校への志願倍率上昇 ③連携事業の回数	①伝統工芸士を招き文化祭で実演を行った。	B	生徒募集に関する取り組みは組織的・計画的かつ、内容の見直しを逐次行い、洗練されているが、定員充足に至っていない。PRについて一層の研究が求められる。
		コロナ前の地域貢献活動を再開し、地域連携を推進する。	①地域貢献の企画提案・実践 ②地域が求める貢献に関するニーズの収集	①地域貢献の実践状況 ②地域が必要とする貢献	②地域イベントに積極的に参加した。	A	様々な学校関係者に本校の理解者・応援者になってもらう積極的な働きかけが必要である。

学校関係者評価
実施日 令和6年2月6日
学校関係者からの意見・要望・評価等
<p>さいたま市内の義務教育ではタブレットによる児童生徒の健康観察データを日々蓄積している。教育DXの流れに後れを取らない対応を。従来の授業の利点(文字を書く、音読、傾聴など)と新たな授業の利点(グループワーク、教育支援ソフトなど)の融合を図り、生徒の学力や自己肯定感を高めてほしい。</p> <p>他の商業高校との差別化を図り、地域に根差し学校としての地位を確立してもらいたい。義務教育における教育DXの実践を踏まえた「岩商DX」を確立してほしい。</p> <p>身だしなみやスマホは生徒・保護者の関心が高い。生徒指導基準の見直しは全国規模で行われている。ポロシャツの導入や制服見直しなど社会の価値観の変化を踏まえた柔軟な生徒指導を模索してほしい。</p> <p>AEDの設置台数の増加や盗難防止対策など安心安全な学校としての体制づくりをさらに進めてほしい。</p> <p>進路指導実績が示す通り、就職・進学両面で顕著な実績を残している。組織的な取り組みとなっているキャリア教育の継続とともに、高大連携のさらなる充実・発展に期待している。</p> <p>課題研究における地域連携のさらなるを図り、SNSの活用により学校のPRを推進してほしい。従来の教育課程の枠組みにとらわれない柔軟な発想を生徒の学習活動に組み込み、地域連携や貢献活動を生徒募集の目玉の一つとしてはどうか。</p>

